※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	美術１　（光村図書）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」目的や機能から考える「デザイン」感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
■一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、表現や感性が更に広がったり深まったりします。

２　学習の到達目標

美術の幅広い創作活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。
（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）主体的に美術の幅広い創作活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、完成を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会に創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	題材名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	はじめに	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。 ・鑑賞　作家インタビュー動画	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 ｃ:作家の感じ方や制作活動への思いを主体的に感じ取り、感じたことをまとめている。	授業観察 ワークシート ノート	授業観察 ワークシート ノート	授業観察 ワークシート ノート
	身近なものを描く	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・作例をみせながら、身近にあるものを絵にすることによって、違った見え方に気づくことを伝える。 ・各自が持参した身近にあるものを描く。構図や絵の具など工夫する点を考える。	a:各自の持参したものを観察し、造形的な特徴を見つけ、色や質感を表現し、主題を追求している。 b:構図や材料について考え、創造的な表現を試みている。 c:主体的に対象物を見つめ、感じ取ったことを表現に取り込んでいる。	授業観察 作品 エスキース ワークシート	授業観察 作品 ノート	授業観察 ノート
	明暗で立体感を表現	【デザイン】【鑑賞】 ・色彩基礎 ・色彩構成 「立方体」 ケント紙にアクリル絵の具で着色する。 立体的に見えるように、明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。 ・作品展示	a:指定された図形を用いて、立体的に見える表現ができることに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら配色を工夫し、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練り、画材の特性を生かし表現しようとしている。 c:主体的に工夫し自分なりの表現活動をしようと取り組んでいる。他者の多様な表現を感じ取ることができる。	授業観察 作品 エスキース ワークシート	授業観察 作品 ワークシート	授業観察 ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

	自画像	【絵画・彫刻】【デザイン】 【鑑賞】 ・アイデアスケッチ 自画像にふさわしいポーズや目線などを考える。 ・エスキース 写真などを参考にして構成を決める。配置する文字の選択やバランスを考え図案を決める。 ・制作 アクリル絵の具を用いて色面彩色をする。 ・相互鑑賞・作品展示	a: 前課題で学んだ色相や明暗を踏まえて、自分らしい表現に取り組み、構図や色の表現や作風などで捉えることを理解している。 b: ポーズや文字の配置など、工夫をこらし創造的な表現を考え、表現の構想を練っている。 c: 主体的に自己を見つめ感じ取ったことを表現しようとしている。作者の意図やイメージを感じ取り、作品のよさについて理解を深め、考える鑑賞活動に取り組んでいる。	授業観察 作品 エスキース ワークシート	授業観察 作品 ワークシート	授業観察 作品 ワークシート 鑑賞ノート
夏期課題		【映像メディア表現】 ・教科書作例などを参考に、テーマ設定をし、撮影する。 ・教員にデータで提出させ、授業時に発表。相互鑑賞。	a:形や色が感情にもたらす効果や造形的な特徴などをもとに写真作品を全体のイメージや作風などで捉えられている。テーマに応じた効果を考えている。 b:身の回りの事象に関心を持ちテーマを探し撮影でき、視点や構図など創造的な表現構想を練っている。 C:タイミングや構図に配慮して写真表現に取り組もうとしている。作者の意図を感じとり考え鑑賞できている。	エスキース ワークシート 作品	エスキース ワークシート 作品	作品 ノート

※令和４年度以降入学生用

後期	スクラッチ皿(円形を生かして)	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ 　与えられた条件(円形)を生かしたデザインを考える。 ・精密な下絵を描き、完成作品の配色や削りの効果を考える。 ・デザインの効果を考え皿の色を選択するスクラッチの作業を進め、削りの効果を確かめながら丁寧に完成させ、焼成。 ・展示をし、他生徒作品を鑑賞	a:皿の用途や美しさに気づき、意図に応じた構図を考え、主題を設定し、自分らしい表現を追求している。 b:円形を生かしたデザインや削る効果を考えて主題を形成し創造的な表現構想を練っている。スクラッチの効果やバリエーションに工夫し、美しい作業を心がけて、計画的に制作している。 c:主体的にスクラッチの効果を考え、それをもとに創造活動に取り組もうとしている。他の作品のよさや作者の意図を汲み取り作品に対して理解を深めている。	授業観察 作品 エスキース ワークシート	授業観察 下書き 作品 ワークシート	授業観察 下書き 作品 ワークシート 鑑賞ノート
	ペーパーナイフ	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・木の特性を感じること、「紙を裂き切る、封筒を開封する」機能について考える。 ・アイデアを考える ・木彫のための道具の使い方を正しく学び、主題に応じた形をつくる。 ・美しい仕上げとするために表面を磨き、加工、彩色する。 ・展示し、他生徒作品を鑑賞する。	a:木材の特徴に関心をもち、材料のよさをもとにペーパーナイフのデザインを全体のイメージや作風などで捉えることを理解し、表現を工夫し、創造的にあらわしている。 b:細長い形を生かし、機能とデザインのバランスをとり、独自性のある作品を考え、深め、構想を練っている。 c:主体的に紙を切る機能と形について考え、形や色を工夫してデザインする表現活動に取り組もうとしている。鑑賞では作者の意図や工夫を感じ取り活動に取り組もうとしている。	授業観察 作品 エスキース ワークシート	授業観察 下書き 作品 ワークシート	授業観察 下書き 作品 ワークシート 鑑賞ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度